

發行兼編輯人 川崎文治
印刷所 本報印刷部
福島縣石城郡浪合町十一番地
電話六三〇番

常新新聞

定一部金貳圓 廣告費五圓
印刷部電話三三三番
電話六三〇番

一月一日夕刊

常警論壇

平町將來の施設 (一) (東榮寄)

前稿に於て平町の將來を述べたるが今又此稿に於て平町將來の施設を述べて讀者諸君の判斷を乞はんとす。何れの方面より見るも平町は將來に發展せしむべき施設を促進せしむるに努力しつゝある事認めず只自然の成行に委せて將來を夢みるか如きは平町をして將來死地に陥らしむるもので實に寒心に堪へざるのである。平町は現に近來炭礦に依て發展を來しつつある事は何人も認むる所にして現時の

如く炭礦不況事には直接其響を受け一般の不景氣に更に度を増して居る事は明かなる事實で斯の時に當り其不況事に供ふる堅實なる發展の施設を畫する事は目下の急務で何人と雖も之れを望むものである。

近來市制をも實施せんとする勢にある平町として施設すべき仕事は幾多もあるが直面的に發展の基礎となり發展ともなる事は既に土木監督所あたりでも計畫せられつつあるか近郷との行通を完全ならしめ南町裏の新道を延長して鎌田町に通じ六丁目裏の耕地を區畫整理し之れを二場地として開放

する事第二は下水道の完成を期すると今時に適當の場所にグラウンドの新設完備せる公設市場を設立し勸業博品館を計畫して廣く陳列者を募集するに於て是等は施設の對する經費は莫大なる町債を背負ふ平町には此上共に起債は不可能で從て町税に依る事も亦出來得ざる事では是財源は公設市場と博品館の敷料との收入を以て一部に當てる事は萬異算なきを期してやりさいすれば相當の効果を擧げられる事では此種の目論は將來の爲得當たる事業ではあるまいか (つゞく)

柳 貸 家 七圓五十錢
白銀町 十圓
櫻町 九圓
舊跡跡二ノ丸、本丸
五丁目表通り
加藤營業所
半白銀町電話三三三番

カフエースラン
電話一四五番

代價拾錢
藤田家傳
藤田榮助
平町町電話三三三番

銀なべ

御入浴も御隨意です御散歩の折には是非從來同様御運び御風味の程を御願いたします

牛豚 氷

石川亭

平町町電話四三三番

買好店
良品ヲ安ク賣ル
クースーリ
關内藥舖
藥劑師關内栄助
電話四〇番

◎便利と經濟の親玉◎

瓦斯で炭をたこすには電氣ト金物特賣の「瓦斯火たこし」に限りませす。炭がくすれず取扱ひに便利でございます。特價たつた金貳拾錢です。御家庭用の釘、抜キ又は金槌には「小松式四德金槌」をたす。め致します。特價僅か廿貳錢で其の御利な實に驚きます。


特製打刃物はすべて請合ひませす。經濟の親玉文化竈、東洋竈、大正かまど。の御試用をも願ひませす。とうを見るだけでも来て見て下さい。

平停車場前 平電氣株式會社
電機ト金物販部
電話平四二八番

第二回國勢調査紀念

使へば使ふほど……だんく書きよくなる……國際的ごとして

「ゴサツク」萬年筆は……信用益々高く……賣行き愈々飛ぶが如し……



目丁三町平城警
舖本
所作製倉高

醬油と味の旨

福島縣平町 鹽屋山崎本店

電話 營業部専用一〇番
一般 用二七番
上野上車坂町四
東京支店
電話長淺草五七二八番
振替東京六八三二二番

平町吉田眼科醫院

◆バナナの味する
永フルーツ
キヤラメル

一個金十錢

◆本品は新鮮な砂糖、水飴、煉乳、バター牛乳にバナ、及びパインアップルの果汁を加へて調製した森永獨特の製新品でございます。スグお求めを……

目丁四町平
ヤトモツマ
四一二電

平町のラヂオ 聴取者の爲めに 石山看板店主が

無線電話の流行は全国的の趨勢であつて平町にても昨今アンテナ(空中線)の引き渡されて居るのを見受ける事となつた、而しラヂオを最も注意を要するのは放送局の承諾を受ける事と更らに仙臺遞信局へ對し書類及び圖面を提出せねばならぬ事である、若し此事を怠ると一ヶ年以内の徴役が千圓以下の罰金に處される、其處で郡役所前通りの石山看板店主石山隈雄氏は一設ラヂオファンの

酒造高減少 税務署の豫想

平税務署管内石城郡一圓に於ける今酒造年度の清酒醸造高は目下各業者に就き

道路の修繕は 川砂利に限る

▲縣内一といふ石城郡内の悪路改修に頭をひねつてゐる平土木監督所の所長渡邊さん曰く道路に敷く砂利はごも山砂利はやはらか過ぎて碎け易い

便宜を 圖るべくラヂオ相談所とも云ふべき取扱部を設け取附工事及びセツト等に關し懇切丁寧に其相談に應ずると共に總べての手續等は是れを無料で扱つて呉れるとの事である

石山氏は以前からのラヂオ研究者で東京朝日新聞社が先般

本縣下

宣傳を遣つた折には其囑託員として各地に出張した経験有する人で東京放送局が目下計劃中に屬する地方放送局の完成された曉には不明の中込取次所を委任される手筈となつて居る

玉川村婦人會 石城郡玉川村にては十月二日午

は氣景好 會都りよ村農

◎農村の好況と金融の調和といふ問題は近來識者の間に當面の緊急事として論究されるに至つた事實農村の實情は米價の高調と藪價の昂騰とに依りて著るしく好況を呈し往年疲弊の極に達したと稱された場合に比するど多大の距離を有するまでに充實されてゐる

◎然し現在の所においては未だ一般の購買力を増進せしむる程度には達してゐる

在の在庫酒高は 今明月中 位に判明するが昨今の時節柄大分消費を減じてゐる處もあるの

書問學校へ行けぬ 子弟に商業の教育 平商にて十日から

平商業學校にては例年の如く来る十日から夜學部を開

鬼の耳

十五の少年が讀方の著書、また神童が現れた、兵庫縣加西郡九重小學校の高等科二年生菅野重雄(一七)君である、重雄少年は最近「高等小學校讀方の新研究」と題して立派な獨創的研究の單行本を作つた



夏物の整理(其一) 家庭欄

夏中度々着た物は縫ひ直しの方が経済です、袖口を袖付にし、左右を取かへ身頃は身をおき換へて、殊に一

より都會に入り一般的のものとなるがこの時こそ諸物の騰貴となり生産能力の發達となり延いて勞銀の昂騰と生産費の高高とを招來するのである

◎斯る現象は一面において景氣の立直しとして人心を引立つるのではあるが實は對外的にはますます劣勢を助長することになる

今後需要期に入つて蔵出しが増加し地方消費等が増加して来れば實際の造石高はすつと増して行くことになりか本年は

出来秋の 新米が俵十七圓前後を豫想されてゐるので酒造家の算用は米價昂騰にも加へられるたらう

尚、新米の出廻りが前年より能い關係から醸造期も多少遅るたらうと見られてゐる

平町人事

- ▲出生
 - △才地小路二九 寺島城作氏二女ト
 - △白銀町三八 岡村俊太郎氏四女キ
 - △一丁目五〇 平野非幸太郎氏長女ト
 - △立町一六 市村幸一氏長男邦夫ト
 - △仲間町七 和泉實吉氏二女ツヤ子
 - △白銀町三八 格和喜悅氏長男森高
 - △村木町一六 吉野翁之助氏長男好三
 - △胡摩澤一三二 箱崎勝實氏長女松代
- ▲死亡
 - △八幡小路二九 永島ムメ(五一)
 - △大工町三 早川庄二(二一)

單物は一分か二分位は狭くとも廣くとも差支へなく以前の縫目より出すか縫ひ込むかして同じ場所を縫はなければ丈夫な譯で全く縫ひなはした方が経済です

◎何れにするも農村の好況は争はれぬ事實であるから今日の場合としては如何にしてもその實力の響ふ所を善導して農村振興の實を擧げしめ更に進んで副業の開拓にまで進まねばならぬのである

◎農村の餘力を都會へ流注せしめることは一時的的好況を招來せしめ直に物價の騰貴を現出するのであるからその方向を内面的に指導して遣されたる農村利福の開發に當らしめねばなら

募集

文藝其他投稿を募集します 活を脅威する様な事はないと信じて疑はぬものである